

## 徐霞客遊記の基礎的研究（九） ——事類篇・洞（その7）、全行程（その8）——

薄井俊二 埼玉大学教育学部言語文化講座国語分野

キーワード：徐霞客、徐弘祖、洞、雲南、滇

### 1. はじめに

本稿は、明末の地理家である徐霞客の「遊記」について、基礎的な検討を加えるもので、次の二部構成からなる。第1部は、「事類篇・洞（その7）」として、「洞穴」に関する遊記の記述を、「滇遊日記十一～十三」について検討し、さらに「洞穴」記述をまとめる。第2部は、「全行程（その7）」として、「滇遊日記十一～十三」の行程について詳述する。

### 2. 第1部 徐霞客遊記事類篇・洞（その7）：「滇遊日記十一～十三」、全体のまとめ

#### 2-1. 滇遊日記十一

遊記の巻九下は、「滇遊日記十一」。雲南における崇禎12年（1639）7月1日から、同30日までの記録である。徐霞客54歳。

##### 2-1-1. 洞穴の記述

##### ①宝蓋山の小洞 永昌府：7月5日

- ・深い峡谷の中に滝の音。志にいう「溜鐘灘」かと推測。
- ・遡ると、崖に小洞。
- ・入って座すと「水乳滴瀝、如貫珠下」。

##### ②瑪瑙山の古洞 永昌府：7月8日条

- ・瑪瑙山の瑪瑙を掘ったあとの洞。
- ・木材で壁を補強してあったが、奥は崩落。
- ・入らず、外から観察。

##### ③瑪瑙山の水簾洞 永昌府：7月8日条

- ・瑪瑙山の北。山中にあり、案内がないと見つけられない、と。
- ・横穴で、それほど深くはないが、楼閣のように軒が出っ張っており、水がその上からしたたり落ちる。洞中へ入って外を眺めると、水が簾のよう。
- ・付近の樹木の表面は、水に含まれる成分が凝結し、樹氷のよう。

##### ④水簾洞の西の乾洞 同上

- ・深さは一丈もないくらい。
- ・中には鍾乳石や石筍がたくさんあり、千百をくだらない。

- ・馬郎（馬氏の息子）から手斧を借りて数本手おる。
- ・馬郎に託し、帰路持って帰ろうとしたが、結局迂回することとなり、瑯瑤山には立ち寄れなかった。のちに顧僕を派遣して回収した。

## 2-1-2. 滇遊日記十一のまとめ

滇遊日記十一の洞穴記述は、4箇所と数える。

## 2-2. 滇遊日記十二

遊記の巻十上は、「滇遊日記十二」と「同十三」。「滇遊日記十二」は、雲南における崇禎12年（1639）8月1日から、同22日までの記録である。

### 2-2-1. 洞穴の記述

#### ①清華洞 大理府：7月20日

- ・再訪。初訪は、崇禎11（1638）年12月19日（滇遊日記五）。
- ・初訪時は入洞できたが、今回は水がみなぎっており、深くは入洞できず。

### 2-2-2. 滇遊日記十二のまとめ

滇遊日記十二の洞穴記述は、1箇所と数える。ただし、滇遊日記五に記載の洞の再訪。

## 2-3. 滇遊日記十三

遊記の巻十上の後半は「滇遊日記十三」。雲南における崇禎12年（1639）8月23日から、9月14日までの記録である。洞穴の記述はない。

## 2-4. 滇遊日記のまとめ

滇遊日記全体の洞穴記述は、45箇所と数える。

## 2-5. 前稿の修正

### （1）名山遊記

前稿<sup>（1）</sup>で、名山遊記の洞穴を検討し、最終的に、詳細な記事がある浙江省雁宕山諸洞、福建省玉華洞、同龍洞で〔3〕と数えた。

しかし、その後の検討を通して、必ずしも詳細な記事がないものも数多くあることから、前稿では対象外とした次の諸洞も数えることとした。

- ・浙江省天台山明岩、寒岩、龍鬚洞〔3〕
- ・福建省武夷山茶洞、伏羲洞、水簾洞〔3〕

結果、名山遊記での洞穴描写は〔9〕と数える。省別の内訳は、浙江〔4〕、福建〔5〕である。

### （2）楚游日記

前稿<sup>（2）</sup>で、楚游日記の洞穴を検討したが、茶陵州靈巖におけるものを見落としていたので、

ここで補う。

### 3-2. 楚游日記

#### (1) 洞穴の記述

##### ①前 靈巖 長沙府茶陵州：1月12日

・茶陵州城の東15里に靈岩がある。「靈岩八景」と称される景勝があり、洞穴が五景を占めるが、一巖には未至なので「4」と数える。

##### ①前1. 靈巖

・東向。深さ数十丈、高さ数丈。中に金仏がある。  
・唐代に陳光問という人がこの洞穴で書を読んだと伝え、いまでもその末裔がここで書を読んでいるという。

##### ①前2. 對獅巖

・靈巖の南嶺の外。上下二層あり、上層は大きく、下層は小さいのがふたつ対峙する。

##### ①前3. 碧泉巖

・對獅巖の西、南向。内に泉が湧く。

##### ①前4. 學堂巖

・会仙寨の北。高い崖の上に一穴。  
・仙人が学問を授けたところと伝える

#### (3) 粵西遊日記四

前稿<sup>(3)</sup>で、粵西遊日記四の洞穴を検討したが、三里城より以後の部分についての検討が抜け落ちていたので、ここで補う。

### 2-4. 粵西遊日記（補遺）

#### 2-4-1. 洞穴の記述

##### ③東巖 柳州府南丹衛三里：2月14日 「2」

##### ③1. 明巖

・後宮から東の山の麓。  
・二門の西側。南向き。  
・中は広く高い。中に西向の門があり、下は絶壁。  
・石柱や鍾乳石で「真神仙窟宅」。

##### ③2. 暗洞

・二門の東側。南向き。  
・背をかがめて入洞。  
・玉乳倒垂。棺材石あり。詳細な描写。深いところに潭。石梁。  
・二洞で「合之真成二美」と絶賛。

##### ④周安付近 柳州府南丹衛周安 「2」

④ 1. **羅隱巖**：2月14日入洞

- ・周安の西。
- ・巖に横裂。
- ・昔儒者が住まいとした。詩が崖上に題。

④ 2. **荔枝巖**：2月15日入洞

- ・石峯の四面に多く穴竅。北に荔枝巖。
- ・深く暗い。松明を持ち入洞。簡単な記述。

⑤ 慶遠府城付近 慶遠府宜山県 「16」

⑤ 1. **龍隱洞**：2月17日入洞

- ・慶遠の香山寺に荷物を置き、探訪。龍隱巖は府城や龍江の南。
- ・3月9日条に詳細な描写。  
西向き。龍隱巖三門の北門。

⑤ 2. **双門洞** 同上

- ・二洞あり。
- ・3月9日条に詳細な描写。  
龍隱洞の南。龍隱巖三門の南門。  
龍隱巖三門の中門もここか。

⑤ 3. **蛇洞** 同上：2月18日入洞

- ・龍隱巖の一角。
- ・3月9日条に詳細な描写。  
龍隱山の北絶頂。  
門の中には石柱。  
極幽極爽、可憐可棲。

⑤ 4. **張丹霞墓洞** 同上：2月18日入洞

- ・会仙山にあり。府城や龍江の北。
- ・2月26日に九龍洞探訪へ向かう途上にあった丹霞遺蛻洞に同じ。
- ・3月9日条の廬僧洞に同じ。  
龍隱北洞の傍ら。西向きで狭い。  
張自明、号丹霞に関わる洞。

⑤ 5. **雪花洞** 同上：2月18日入洞

- ・2月18日泊。
- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の西崖。西北向き。観音大士の後。  
門は狭く、中には石柱や石門。滴る水は甘冽。

⑤6. 深井巖 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の絶頂の北。雪花洞と平行。北向き。  
門に砥石のような石。棋枰石。

⑤7. 百子巖 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に記載なし。

⑤8. 中観 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の南崖。前に三清殿。南向き。  
それほど深くない。東崖に「四遇亭」の碑文。

⑤9. 白龍洞 同上：2月19日入洞

- ・入洞日の記述無きも2月19日だろう。
- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の南崖、中観の東。南向き。  
中はだんだん広くなる。  
洞口に「白龍洞」の碑文。

⑤10. 東観 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の東崖、白龍洞の東北。南向き。  
前に三茅真人殿。殿後に穹。  
中は堂宇のようで金仙像を安置。  
奥は広く「雲深」の碑文。

⑤11. 流丹閣付近の洞 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に詳細な描写。  
会仙山の東観の東北。  
崖前に流丹閣、その西に洞。東向き。  
甚だ幽爽。

\*西観

- ・3月9日条に簡略な描写。  
会仙山の南崖、中観の西。南向き。  
2月19日、中観から見ようとしたが見えず、降りてしまい、行けず。数えない。

\*仙姑巖

- ・2月19日、西観の上、雪花・百子巖南崖にあるらしいが、行く道がなく、行けず。数えない。

⑤12. 白雲洞 同上：2月19日入洞

- ・3月9日条に記載なし。

⑤13. 九龍洞 同上：2月26日入洞

- ・詳細な描写。
- ・九龍洞山にあり、丹霞遺蛻洞の東南。
- ・北向。入り口に「九龍洞」の題字あり。
- ・仙田、石懸乳など。

⑤14. 三門洞 同上：2月27日入洞

- ・詳細な描写。
- ・慶遠府城、龍江の北。会仙山の西北。
- ・四門あり南向き。
- ・中門の内に神像を安置。「壺巖」の碑文。

＊古城洞 行かず

⑤15. 八仙洞 慶遠府永順司：3月1日入洞

- ・府城の西南。多霊山への途上。
- ・やや詳細な描写。
- ・南向き。水洞。

⑤16. 観洞 同上：3月2日入洞

- ・詳細な描写。水洞。

⑥徳勝鎮付近の洞 慶遠府宜山県 「2」

⑥1. 獅子洞：3月12日入洞

- ・徳勝鎮の北の袁家山、観音庵の上。
- ・「観音庵碑」に「庵後為獅子洞」と。
- ・観音庵の僧侶の案内で松明を持ち入洞、観察。やや詳細な記述。
- ・門は南向き、中は「天柱、犀牛望月、鶯嘴、石船」などの名状あり。

⑥2. 葦家山の洞：3月12日入洞

- ・徳勝鎮の南の葦家山。
- ・巖門が上下削崖の間に、西向き。
- ・松明を持ち入洞するが、あまり深くない。
- ・内は景勝はないが、外嵌の勝がよい。
- ・洞門がいくつかある。

⑦都街付近の洞 慶遠府宜山県：3月15日入洞

- ・河池所から馬草塘の北村への途上、右山の半ばに巨洞。
- ・東南向き。
- ・とても高い所に口を開ける。
- ・登り道はないが、無理に登攀し、至る。
- ・洞門は甚だ高く、内も広いが、十丈ど。

⑧鬼巖 慶遠府河池州：3月17日入洞

- ・南山の半ばに巖。西北向き。
- ・洞中は杳黒、中に神像を祀る。

⑨函山の北の山の洞 慶遠府南丹州：3月20日入洞

- ・山の下に口を開ける（「裂」）。
- ・東南向きで、函山と正対。
- ・門頂は平らで、円柱が垂れ下がる・
- ・門の中央に二巨石。
- ・あまり深くなく、暗いが見るものはない。

\*夾山関付近の洞 同上：3月24日観察

- ・崖の麓を小川が洗い、北して石洞に入っている。数えない。

2-4-2. 粵西游日記四のまとめ（修正）

粵西遊日記四の洞穴記述は、43を数えるが、三里付近のものが19を占め、さらに慶遠府付近が16ある。

2-5. 粵西遊日記のまとめ（修正）

粵西遊日記全体の洞穴記述は、208箇所を数える。ほとんどが鍾乳洞であるが、東南部の都嶠山は丹霞地貌である。入口だけしか入らなかったもの、入ったらしいが詳細な記述がないものもあるが、桂林周辺などは、繰り返し入洞して、詳細な観察記録を残しているものが多い。洞穴の評価についても、「静若太古、杳然忘世。」や「洵神仙之境」など、仙境を思わせる静かな環境、景観として評価している。（以下略）

2-6. 徐霞客遊記のまとめ

徐霞客遊記全体の洞穴記述は、328箇所と数える。内訳は以下の通り。

前稿<sup>(3)</sup>で「黔遊日記」は21箇所としていたが、23箇所に修正する。

本稿末尾に328洞を一覧表として掲げる。

遊記	名山遊記	浙游日記	江右遊日記	楚游日記	粵西遊日記	黔遊日記	滇遊日記	計
箇所数	9	10	6	27	208	23	45	328

省別	福建	浙江	江西	湖広	広西	貴州	雲南	計
箇所数	5	14	6	27	208	23	45	328

### 3. 第2部 徐霞客遊記全行程（その8）：滇遊日記十一～十三

#### 凡例

- ・「1. 行程」で、徐霞客がたどった行程を、遊記をもとに日を追って同定する。
  - ・地名が全ての資料で同名の場合は、下線を引く。
  - ・一部の資料で同名の場合は、（ ）で資料の略号を記す。
  - ・遊記の表記とは異なるが、当該地であろうと推測される地名は〔 〕で示し、資料の略号を記す。
  - ・不詳の場合は〔不詳〕と記す。
  - ・「墟」「鎮」などの行政単位の異同は、同一と見なす。
  - ・「2. 経由地」で、徐霞客が経由した府県を確認する。明代の府県名で示し、（ ）で現代（2014年）の地方行政組織名を記す。重複の場合は〈 〉で示し、現代の組織名は略した。
  - ・「3. 探訪先」で、山岳などの主な探訪対象を記す。（ ）で別称や別表記を示す。
  - ・「4. まとまった地理記述」で、ある地域についてまとまった地理記述をしているところを記す。
- 「滇遊日記」で参照した地図・書籍とその略称は次の通り。

東亜五十万分一地図（T）<sup>(4)</sup>

朱恵栄主編『中華人民共和国地名詞典 雲南省』商務印書館、1994（詞典）

周峻松等主編『雲南省地図冊』中国地図出版社、2006（①）

星球地図出版社編著『雲南省地図集』星球地図出版社、2017（②）

黄琬『新訳徐霞客遊記』三民出版社、2002（新訳）

#### 3-1. 滇遊日記十一

##### 3-1-1. 行程

##### 7月

1日 保山滞在（～5日）。

5日 西北の遊へ。九隆池〔不詳〕を経、薛荘と馬荘の間を通り、宝蓋山（怒山の西南部）を横切る。虎坡〔不詳〕、居民すべて羅羅の鑼鼓寨〔不詳〕を経て、居民すべて羅羅の大寨〔新訳「大海壩水庫南面」、不詳〕に泊。茅拭きの家屋。土地が痩せており、稲がとれず麦のみ。

6日 北へ、乾海子に至る。ここから東は青江壩〔新訳「今名青岡壩」、①青岡壩、②河西〕道。しばらく行くと茅拭きだが軒が高い廬がある。そこは瑪瑙山で、馬元中の兄である馬元康の居室だった。弟から徐霞客のことを伝えられていた主人に出迎えられる。「深山杳靄之中、疑無人跡、而有此知己、如遇仙矣」と感激する。瑪瑙山探訪。馬氏に名酒・名菜でもてなされる。昨日の麦飯との乖離。瑪瑙山の馬氏宅に泊（～9日）。

7日 雨。元康と「橘中之楽（囲碁）」を楽しむ。碁石は雲南産を上品とし、特に永昌産が最高級品。



8日 馬郎（馬氏の息子）の案内で、瑪瑙山探訪。元康が道を作っており、「滇中之瀑」「第一」の瀑布を堪能。元康からこの地の幽勝を教えられ、喜びのあまり眠れなかった。

9日 馬氏が騎馬や同行を申し出るのをことわる。馬郎が案内役となり、北の水簾洞へ。新安哨〔不詳〕を経て、峽底橋〔不詳〕の下の水簾洞へ。西の乾洞も探訪し、鍾乳石を入手。瑪瑙山へ帰る馬郎と分かれ、元康の叔父が居する松坡へ向かう。爛泥壩村〔新訳「今名小浪壩」、①小浪壩〕を経て、松坡〔不詳〕に泊。

10日 馬大麓に「松坡の石洞」の探訪を進められるも、先を急ぐので、帰途に行くこととし、西北へ出発。数家の村落を経て、羅明壩河を渡り、打郎〔新訳「又名擋狼」、①②打狼〕に至る。さらに西北へ。猛淋〔T猛林壩、①孟林〕を経て、溪〔猛頼溪、新訳「今名勐來河」、①②勐頼河〕を渡り、猛頼〔T猛頼壩、新訳「又名勐來」、①②勐頼〕の早土官（名龍江）の宅に泊。

11日 西へ。龍江の弟の龍川が営む渡船を利用して、潞江（怒江）を渡り、蛮辺〔不詳〕に至る。火頭（自注：集落を「喧」といい、その主を「火頭」という）は不在で、石城山中台寺の僧侶がいた。明日一緒に石城山に行くこととし、ここに泊。

12日 石城山に向かう。上蛮辺〔不詳〕を経て、中台寺へ至る。昨日の老僧滄海が既にて、食事を用意してくれた。庵に泊。

13日 滄海の導きで石城山探訪。石城山は雪山山系〔②高黎貢山〕の脊にある。道なき道をうねうねと登り、降りして探訪。石城のような岩が並ぶ。壁には洞が東向きに口をあける。木龍と呼ばれる巨木がある。中台庵に戻り、飯後、下山し、蛮辺の火頭の家泊。

14日 東へ。早龍川の家に至り、渡船を待つ。雨の中、潞江を渡るが、猛頼河が暴漲していて渡れないと聞き、もともと「松坡・瑪瑙山を経て永昌へ戻る」予定（瑪瑙山で石樹を回収）であったが、河の北岸を迂回して北冲〔新訳「今名瓦房」、詞典①②瓦房街〕経由で戻ることにする。猛岡〔不詳〕を経て、歪瓦〔不詳〕に泊。

15日 東南へ。林の中を通りながら、北冲を経て、箐口〔不詳〕に泊。この日は中元。去年は石屏にて祭りを見たが、ここではなにもしない。

16日 東南へ。茶庵（「土人又呼爲蒲蠻寨」だが「実無寨」）を経て、雨が降ったりやんだりする中を進み、臥仏寺に至り、泊。

17日 絶糧。空腹で出発。税司の家、郎義村〔①郎義〕を経て、永昌府に帰る。劉の館に泊。乾海子へ一泊旅行の予定が、十三日の旅になった、と。永昌府滞在（～29日）。

18日 馬元真と馬太麓の長男が訪ねてくる。俞禹錫が、その岳父閃太翁が行った「降乩語（占い）」を示してくれる。

19日 閃太守を訪ね、董其昌の書画や大理石を鑑賞。深夜帰宅。

20日 麗江の木公への手紙を書く。

21日 顧僕を瑪瑙山へ派遣し、石樹の受領と、訪ねなかったことを馬元康わびることを託す。

22日 俞禹錫と閃太守が来る。酒を飲んだり、詩を作ったりする。

23日 顧僕がいなかったため、馬元真が食事に誘う。16日に雨に打たれたため、具合が悪い。酒を飲み、大汗をかいたら、明日は霍然となった。

24日 顧僕が帰る。馬元康は、徐が戻らないので松坡まで探しに行ってくれていた。

25日 俞や閃と交流。石樹を鑑賞。

26日 太守が静聞のために銘を書いてくれる。石樹を渡す。

27日 出発の準備。

28日 荷物持ちを確保。

29日 兪禹錫・閃太守に別れを告げ、永昌府を出発。神濟橋〔新訳「在諸葛營」不詳〕を渡り、諸葛營〔新訳「又称漢營」、詞典、①②漢莊鎮とは別〕、大樹墩〔新訳「今名大樹屯」不詳〕、三条溝〔不詳〕、胡家坡〔不詳〕、阿今（①）、養邑〔新訳「今名羊邑街」、①羊邑〕に泊。

30日 東南へ。山河壩〔、五馬〔新訳「今名烏馬」、①烏馬、②下烏馬〕を経て、大石頭嶺を越えて順寧府域に入る。大臘彝〔新訳「今名大臘邑」〕を経て、小臘彝〔新訳「今名小臘邑」、①臘邑〕に泊。

### 3-1-2. 経由地

雲南省永昌府保全県（雲南省保山地級市轄区・隆陽区）

同 順寧府（同 昌寧県）

### 3-1-3. 探訪先

宝蓋山、乾海子・瑪瑙山、水濂洞、松坡石洞  
石城山

### 3-1-4. まとまった地理記述

保山西北（怒山）の水系と山脈（7月5日条）

## 3-2. 滇遊日記十二

### 3-2-1. 行程

8月

1日 河川と地理を詳述。枯柯河に架かる鉄策橋である枯柯橋（①）を渡り、枯河新街〔新訳「今名柯街」、①②河街鎮〕に至る。東へ。枯柯の名の由来となった古木あり。中火鋪〔不詳〕、瓦房哨〔不詳〕、草房哨〔不詳〕を経て右甸城（昌寧）に泊。「甸中自成一洞天」。

2日 担夫、逃亡。やむなく右甸滞在（～4日）。

3日 書き物をして過ごす。

4日 馬を雇い、荷物を載せて出発。玉璧嶺〔不詳〕に泊。

5日 霧。右甸河沿いに東南へ。水塘哨〔不詳〕を経て、杜偉山の東麓を東南へ。大橋〔不詳〕、小橋〔詞典①②温泉・小橋街〕を経て、現在の臨滄市鳳慶県域に入る。免威哨〔不詳〕を経て、錫鉛駅〔詞典、もと「錫鉛」、雅化して「習謙」、T錫鉛、①②習謙〕に泊。温泉に入浴。

6日 鉛錫滞在。担夫捜し。

7日 東へ。孟祐村〔新訳「今名勳佑」、詞典①②孟佑鎮〕、白沙鋪哨〔不詳〕、望城関〔不詳〕を経て、順寧府新城〔詞典①②鳳慶県鳳山鎮〕の龍泉寺に泊。

8日 荷物を寺に預けて、軽身で顧僕と東南の雲州探訪へ。普光寺を経、鳳慶河を帰化橋〔不詳〕で渡り、瓦罐窑〔不詳〕、鴨子塘〔不詳〕、象莊（②）、安樂村を経て、鹿塘〔新訳「今名洛党」、詞典①②洛党鎮〕に泊。

9日 東南へ。把辺関〔新訳、不詳〕、翁溪村〔不詳〕、順徳堡〔不詳〕を経て、函宗〔不詳〕を過ぎて雲州城に入る。雲州城〔雲県愛華鎮〕に泊。

10日 馬鞍山探訪。下山し、西北へ。花地〔不詳〕を経て、順寧府域に入り、翁溪村を経て鹿塘

に至り、泊。

11日 帰化橋、普光寺を経て、順寧府城に入り、龍泉寺に泊。順寧府滞在（～14日）。

12日 担夫探し。蒙化の妙楽師の駄馬と同行することに。駄馬を待つ。

13日 駄馬が来たが、既に薄暮だったので明日出立。

14日 順寧府出発。接官亭〔不詳〕に至る。駄馬を待つ間、順寧詳述。駄馬が到り、出発し北上。二十里哨に至り山系を記述、三溝水哨〔①②三溝水〕、塘報營〔不詳〕を経て、高簡槽〔新訳「今名高規槽」、不詳〕に泊。宿の主人が茶を振る舞ってくれる。

15日 渡口に至り、瀾滄江を渡る。坡頭を過ぎ、三台山を越え、阿録司〔新訳「瀾滄江北岸的魯史」、T①②魯史鎮〕に泊。三台山あたりの山系と水系を記述。

16日 北へ。猛家橋〔新訳「又名大橋」、不詳〕で漾濞江の上流を渡り、新牛街〔新訳「順寧府七巡檢司之一的牛街、今魯史的犀牛村」、T西牛街、①②犀牛〕を経て漾濞江（黒恵江）を渡る〔現代では、臨滄市鳳慶県はここままで、進んで大理白族自治州巍山彝族回族自治县に入る〕。馬王箐〔不詳〕、猛補者〔新訳「今名蒙庫者」、不詳〕を経て、杪松哨〔新訳「今名杉松哨」、不詳〕に至る。順寧府はここままで、進んで蒙化府域に入る。旧牛街〔新訳「今名老牛街」、T老牛、①②牛街〕、旧巡司〔T巡檢〕を経て、瓦葫蘆〔新訳「今名瓦鋪路」、不詳〕に泊。

17日 北東へ。石房河を広濟橋で渡り、鼠街子〔新訳「今名西鼠街」、T子午街、①②西鼠〕、猪矢河哨〔新訳「今名猪食河」、不詳〕を経て、蒙化府城に泊。蒙化について詳述。

18日 荷物を置き、單身騎馬で天姥寺の遊。荷池〔不詳〕を経由して天姥山の天姥寺へ至る。寺名は雲隱寺で、山全体は龍〔山于〕関山。もと南詔の武将が自立してここに城を築いた。引き返す、荷池で昆黒。入城し泊。

19日 妙楽に見送られ、出発。東北へ。阿児村、沙灘哨〔新訳「今名沙塘哨」、龍慶関〔新訳「今名龍箐関」、石仏哨（②）〕に至る〔現代は弥渡県域に入る〕。桃園哨、新城を経て、迷渡〔新訳「今弥渡」、T①②弥渡県〕城に至る。こちらは旧城。ここから大理府趙州城〔現代では祥雲県域〕。米を買って、城外に泊。

20日 東へ、酒菓村〔不詳〕に至る。北へ転じ、飯店村〔不詳〕を経て、雲南県域に入る。清華洞探訪。洞を出て、北上。洱海衛（雲南県城）〔T①②祥雲県城〕を経由して北上。昨年は梁王山の西麓を北上したが、今回は東麓を北上。般若寺〔不詳〕、品甸〔新訳「現為品甸水庫」、不詳。現代はこのあたりから賓川県域に入る〕、龍王祠〔不詳〕を経て、蕎麦〔新訳「又名楊保街」、詞典「楊保街」、T①②喬甸鎮（①楊保、②楊保街）〕に泊。

21日 北上。海子〔①②海稍〕、馮翊村〔不詳〕、周官衛〔①周官、詞典②周官衛〕、賓州城〔詞典「州城」、①②州城鎮〕を経て、紅帽村〔不詳〕に至る。昨年度の西ルートと合流。乾果橋（滇遊日記五では江果村）〔不詳〕に泊。

22日 北へ。中谿莊（李中谿の別莊）、煉洞を経て、鷄足山に入る。拈花寺、河子孔（滇遊日記五「盒子孔」）、接待寺を経て、悉曇寺に入り、泊。先にここから旅だって既に半年、と述懐。

＊滇遊日記十二はここまで。

### 3-2-2. 經由地

雲南省順寧府 （雲南省保山地級市昌寧県）

同 （同 臨滄地級市鳳慶県）

同 雲州 （同 雲県）

[同 順寧府 ]

同 蒙化府 ( 同 大理白族自治州巍山彝族回族自治县)

同 大理府趙州 ( 同 弥渡県・祥雲県)

同 賓州 ( 同 賓川県)

### 3-2-3. 探訪先

馬鞍山

三台山

蒙化：西北の天姥寺

祥雲：清華洞

### 3-2-4. まとまった地理記述

枯柯河水系と山系地理 ( 8 月 1 日条)

雲州の地理 ( 8 月 9 日条)

順寧府の地理 ( 8 月 14 日条)

三台山周辺の山系と水系 ( 8 月 15 日条)

蒙化府の地理 ( 8 月 17 日条)

趙州の水系と山系 ( 8 月 19 日条)

## 3-3. 滇遊日記十三

### 3-3-1. 行程

8 月

23 日 鶏足山滞在 ( ～ 9 月 14 日 ) 。基本的に悉檀寺滞在。

25 日 弘弁師帰る。

27 日 蔵経閣を散策。

28 日 体極帰る。

29 日 入浴する。久しく瘡地を涉ったせいか発疹ができています。薬がなく苦しむ。

9 月

2 日～ 4 日 悉檀寺北楼で作記。

6 日～ 7 日 僧侶や士人らと交流。

8 日 悉檀寺北楼で作記。

9 日 大理へ荷物を取り行き、ついでに点蒼山や洱海を探索しようとしたところ、体極が「麗江に使者を出しているのです、返事が来るまでここにいた方がよい」というので従うことに。山中の大覚寺に遍周和尚を訪ねることとする。山中遊行。山中の蘭宗の静室に泊。

10 日 顧僕を大理に荷物を取りにやらせていたところ、逃亡していたことが判明。

11 日 体極が蔵経楼に誘ってくれる。円通庵の妙行がお茶を振る舞ってくれる。

12 日 妙行に誘われて、山中遊行。この夜、史君と南龍の龍脈について議論。

13 日 史君に誘われて、山中遊行。西来寺泊。

14 日 西来寺で飯。(以下欠)

(15 日以降、日記なし)

### 3-3-2. 経由地

雲南省大理府賓州（雲南省大理白族自治州賓川県）

### 3-3-3. 探訪先

鶏足山

注

（１）「徐霞客遊記の基礎的研究（三）一事類篇・洞（その１）」『埼玉大学紀要（教育学部）』第 66 巻第 1 号、2017 年。

（２）「徐霞客遊記の基礎的研究（四）—地理情報、事類篇・洞（その２）、全行程（その３）」『埼玉大学紀要（教育学部）』第 66 巻第 2 号、2017 年。

（３）「徐霞客遊記の基礎的研究（五）一事類篇・洞（その３）、全行程（その４）」『埼玉大学紀要（教育学部）』第 67 巻第 1 号、2018 年。

（４）いわゆる外邦図。今回参照したのは、保山、順寧、大理。

以上

「徐霞客遊記」洞窟記事							
通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
			福建			遊武夷山日記	
1	1	茶洞	建寧崇安県	武夷山	丹霞地貌	外から観察した。P19-21、2行。	1616.2.21～22
2	2	伏羲洞	建寧崇安県	武夷山	丹霞地貌	入洞し簡単な記述。P21、1行。	1616.2.21～22
3	3	水簾洞	建寧崇安県	武夷山	丹霞地貌	同上。P23-24、2行。	1616.2.23
						閩遊日記前	
4	4	玉華洞	延平府将楽県		鍾乳洞、長大	入洞し、観察と詳細な記述、五更天等。P57-58、10行。	1628.3.20
						閩遊日記後	
5	5	龍洞	泉州府浦城県	浮蓋山	丹霞地貌	入洞し、観察と詳細な記述、一線天等。P62-63、13行。	1630.8.4
			浙江			遊天台山日記前	
	*	黄経洞	台州府天台県	天台山		洞口が塞がれており観察できず。P2、2行。	1613.4.3
6	1	明巖	台州府天台県	天台山	ドーム状	若干の観察記録。P3、5行。	1613.4.5
7	2	寒巖	台州府天台県	天台山	崖壁に洞穴群	若干の観察記録。P4、3行。	1613.4.6
						遊天台山日記後	
8	3	龍鬚洞	台州府天台県	天台山	洞前に岩	若干の観察記録。P71、5行。	1632.4.17
						遊雁宕山日記前	
9	4	雁宕山諸洞	温州府乐清県	雁宕山	丹霞地貌	やや詳細な観察、石梁洞、雲峯洞、龍鼻、天窗。P6-8、10行程度。	1613.4.11～12
						遊雁宕山日記後	
		再訪				簡略な描写、雲峯洞、水簾洞、天窗、黃巖層洞。P74-79、10行程度。	1632.4.29～5.5
						浙游日記	
10	1	無名	杭州府錢塘県	靈隱寺飛來峰	三つの小洞	簡略な描写、仏像が安置。P96、3行。	1635.10.1
11	2	雲隱洞	杭州府新城県	洞山	鍾乳洞、	北の明洞と南の幽洞、詳細描写、高評価、第2位。P98-99、18行。	1635.10.4
12	3	朝真洞	金華府金華県	金華山	鍾乳洞	金華三洞の一、入洞し詳細な描写、第5位。P104-105、6行。	1635.10.10
13	4	冰壺洞	金華府金華県	金華山	鍾乳洞、縦穴	金華三洞の一、入洞し詳細な描写、第6位。P105、4行。	1635.10.10
14	5	双龍洞	金華府金華県	金華山	鍾乳洞、ドーム、奥に	金華三洞の一、入洞し詳細な描写、第1位。P105-106、10行。	1635.10.10
15	6	講堂洞	金華府金華県	金華山	鍾乳洞	三洞の西、描写、第3位。P106、4行。	1635.10.10
16	7	洞窗	金華府蘭溪県	金華山	鍾乳洞	入り口狭し、第8位。P107、2行。	1635.10.11
17	8	白雲洞	金華府蘭溪県	金華山	鍾乳洞	別名上洞、蘭溪三洞の一、入洞するも灯なし、第7位。P108、4行。	1635.10.11
18	9	紫雲洞	金華府蘭溪県	金華山	鍾乳洞	蘭溪三洞の一、灯なし、第4位。P108、3行。	1635.10.11
19	10	水源洞	金華府蘭溪県	金華山	鍾乳洞、長大	別名湧雪洞、蘭溪三洞の一、幻想的、第2位。P108、5行。	1635.10.11
			江西			江右遊日記	
20	1	龍虎山諸洞	広信府貴溪県	龍虎山	岩肌に横裂、風化	外から観察した、媽祖巖と龍虎山。P125-126、5行程度。	1636.10.25～26
21	2	無名	建昌府南城県	從姑山		蛇伏して入洞、若干の観察記録。P128-129、2行。	1636.11.4
22	3	無名	建昌府南城県	從姑山		外から観察、出口が谷向かいの洞と相対する。P129、2行。	1636.11.4
23	4	無名	建昌府南豐県	軍峯山	崩落によるドーム状	山頂から見下ろすと洞があり、下って入洞。P136、1行。	1636.11.12
24	5	梅田洞	袁州府永新県		鍾乳洞、四洞あり	詳細な洞内描写、石筍や石柱など多数。P156-157、26行。	1636.12.29
25	6	石城洞	袁州府萍鄉県		鍾乳洞	乾隆本に詳細な入洞描写。P166、10行。	1637.1.5
			湖広			楚游日記	
26	1	雲巖	長沙府茶陵県	雲巖	鍾乳洞	東向。中に金仏。唐代陳光問が読書。P175、3行。	1637.1.12
27	2	対獅巖	長沙府茶陵県	雲巖	鍾乳洞	上下二層。下層はふたつ対峙。P175、2行。	1637.1.12
28	3	碧泉巖	長沙府茶陵県	雲巖	鍾乳洞	南向。対獅巖の西。内に泉。P175、2行。	1637.1.12
29	4	学堂巖	長沙府茶陵県	雲巖	鍾乳洞	介仙巖の北。崖の上に一穴。仙人が学ぶ。P176、1行。	1637.1.12
30	5	秦人洞	長沙府茶陵県	雲陽山	鍾乳洞	ドリーネやV字谷、水洞で入洞し描写。P182-183、12行。	1637.1.16
31	6	上清洞	長沙府茶陵県	雲陽山	鍾乳洞	別名上清潭、水洞で冷たく長時間滞在不能。P183-184、9行。	1637.1.17
32	7	麻葉洞	長沙府茶陵県	雲陽山	鍾乳洞	神龍を恐れ村人は入らない、乾洞、詳細な描写。P184-186、28行。	1637.1.17
33	8	無名	永州府零陵県	朝陽巖	鍾乳洞	吹き出す水が巖と調和、外から観察、永南洞目第5位。P215、4行。	1637.3.14
34	9	無名	永州府零陵県	瀟巖	鍾乳洞	数百人入れる、明るく奥深い、入洞して描写、第6位。P217、5行。	1637.3.15
35	10	無名	永州府道州	華巖	鍾乳洞	細い水、入り口付近のみ探索、第9位。P221、3行。	1637.3.18
36	11	無名	永州府道州	月巖	鍾乳洞	洞穴ではなく、巖に空いた穴、観察、第1位。P222、5行。	1637.3.18
37	12	小暑洞	永州府道州	月巖南嶺	鍾乳洞	記事無し、第10位。P223。	1637.3.19
38	13	無名	永州府江華県	麻拐巖	鍾乳洞	記事無し、第12位。P223。	1637.3.20
39	14	蓮華洞	永州府江華県	大仏嶺	鍾乳洞	入洞しているも描写少し、第3位。P224-225、3行。	1637.3.21
40	15	無名	永州府江華県	大仏嶺の側	鍾乳洞	記事なし、第7位。P224。	1637.3.21
41	16	獅子巖洞	永州府江華県		鍾乳洞	入洞して入るも記事なし、第4位。P225。	1637.3.21
42	17	無名	永州府江華県		鍾乳洞	路傍、水が流れ出る、入洞。P226、2行。	1637.3.23
43	18	斜巖	永州府寧遠県	九巖山	鍾乳洞	別名紫霞洞、ドームと長い洞穴、第2位。P227、230、24行。	1637.3.24
44	19	飛龍巖	永州府寧遠県	九巖山	鍾乳洞	岩山崩落、第11位。P229、2行。	1637.3.24
45	20	九龍進巖	永州府寧遠県	九巖山	鍾乳洞	山奥の三分石への途上、洞口に河水が流入、観察。P235、3行。	1637.3.28
	*	玉瑄巖	永州府寧遠県	九巖山	鍾乳洞	洞ではないので数えない、第8位。P228-229。	1637.3.23
46	21	龍洞	衡州府臨武県		鍾乳洞	入洞し詳細な描写、三洞「月巖」より上と評価。P244-245、16行。	1637.4.4
47	22	鳳凰巖	衡州府臨武県	掛傍山	鍾乳洞	水洞で入れず、観察、別洞あるも浅い。P245、7行。	1637.4.5
48	23	野石巖	郴州府宜章県	野石巖の上	鍾乳洞	匍匐して入洞、盜賊が来たので入洞して隠れる。P250、6行。	1637.4.8
49	24	白鹿洞	郴州府郴州		鍾乳洞	乳仙堂の後背、身を側して入洞、翌日由來を詳述。P253、6行。	1637.4.10
50	25	観音巖	郴州府永興県	耒水の北岸	鍾乳洞	河岸に開く、観音像安置、観察。P256、3行。	1637.4.12
51	26	直釣巖	衡州府耒陽県	耒水の北岸	鍾乳洞	入洞する中とは廣大、描写。P257、4行。	1637.4.13
52	27	獅子巖	永州府東安県	湘水の北岸	鍾乳洞	水没して入洞できず、裏は洞口を徘徊して観察。P268、3行。	1637.閏4.4
			広西			粵西遊日記	
53	1	響巖	桂林府全州		鍾乳洞	流水が巖を穿つ貫通洞、入洞して簡略な記述。P273、3行。	1637.閏4.9
54	2	龍隱洞	桂林府全州		鍾乳洞	入洞して簡略な描写。P274、1行。	1637.閏4.10
55	3	乳洞	桂林府興安県	渠城西南12里	鍾乳洞	入洞しているが描写なし、今乳洞巖、戸崎哲彦著述。P283、1行。	1637.閏4.24
56	4	無名	桂林府靈川県	白面山	鍾乳洞	読書巖かと思うが違うらしい。P286、3行。	1637.閏4.27
57	5	読書巖	桂林府靈川県	白面山	鍾乳洞	ようやく見つけ入洞、鍾乳石など描写。P286、6行。	1637.閏4.27
58	6	木龍洞	桂林府臨桂県	城内疊彩山	鍾乳洞	明月峯東麓、出入してやや詳しい描写。P289、3行。	1637.閏4.29

通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
			広西			粵西遊日記一	
59	7	韶音洞	桂林府臨桂県	城北虞山西麓	鍾乳洞	入洞、舜祠、文人碑など、賞賛。P290、8行。	1637.閏4.29
60	8	疊彩巖	桂林府臨桂県	城内疊彩山	鍾乳洞	別名風洞、貫通洞、入洞して描写。P291、7行。	1637.5.1
61	9	無名	桂林府臨桂県	城内疊彩山	鍾乳洞	あるいは仙鶴洞、東向き、西峯于越山。P292、5行。	1637.5.1
62	10	無名	桂林府臨桂県	城内疊彩山	鍾乳洞	于越山付近。北向。仰ぎ見る先。P292、1行。	1637.5.1
63	11	無名	桂林府臨桂県	城内疊彩山	鍾乳洞	于越山付近。先の洞の下。北向。馬房として利用。P292、4行。	1637.5.1
64	12	玩珠巖	桂林府臨桂県	城内伏波山東麓	鍾乳洞	二層の裂け目、入洞して観察。P293、6行。	1637.5.1
65	13	棲霞洞	桂林府臨桂県	城東七星巖	鍾乳洞	西向、灯を得て入洞、見立て、詳細な描写。P294、14行。	1637.5.2
		再訪				西面五洞の一。七星洞の北下。碑文。「最遠而幽暗」。P343、6行。	1637.6.2
66	14	曾公巖	桂林府臨桂県	城東七星巖	鍾乳洞	東向、南麓、棲霞洞と通ず、入洞して詳細な描写。P295、13行。	1637.5.2
		再訪				東南面五洞の一。P344、数行。	1637.6.2
67-69	15-17	省春巖三洞	桂林府臨桂県	城東七星巖	鍾乳洞	北向、導者に導かれ順々に入洞し観察、描写。P296-297、21行。	1637.5.2
		再訪				北面五洞の三。P345、1行。	1637.6.2
70	18	渚巖洞	桂林府臨桂県	城東七星巖	鍾乳洞	別名会仙巖、彈丸洞、北向、入洞し描写。P297、7行。	1637.5.2
		再訪				会仙巖として、北面五洞の一。P345、1行。	1637.6.2
71	19	朝雲巖	桂林府臨桂県	城東七星巖	鍾乳洞	棲霞巖の北、西向、入洞。P298、2行。	1637.5.2
		再訪				西面五洞の一。P343、3行。1行。	1637.6.2
72	20	朝陽洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山は西山の一角、隱山六洞あり。老君洞。入洞記録、P300-301。	1637.5.4
73	21	北牖洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山六洞。深い所は「六洞回流」。北牖洞以外は洞底が通じる。	1637.5.4
74	22	白雀洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山六洞。P301。	1637.5.4
75	23	嘉蓮洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山六洞。P301。	1637.5.4
76	24	夕陽洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山六洞。P301。	1637.5.4
77	25	南華洞	桂林府臨桂県	城西隱山	鍾乳洞	隱山六洞。P301。	1637.5.4
		再訪				隱山六洞を再訪。P346-348。	1937.6.5
78	26	衆盛洞	桂林府臨桂県	城南雉巖	鍾乳洞	題字、前に道宮、入洞し簡略な描写。P302、2行。	1637.5.5
79	27	雉山洞	桂林府臨桂県	城南雉巖	鍾乳洞	象鼻巖と紛れるが別物、観察し描写。P302、2行。	1637.5.5
80	28	白龍洞	桂林府臨桂県	城南南溪山	鍾乳洞	雉巖のさらに南、山頂付近、入洞し描写。P303、3行。	1637.5.6
81	29	劉仙巖	桂林府臨桂県	城南南溪山	鍾乳洞	入洞し描写、碑文多くあり。P304、10行。	1637.5.6
82	30	穿雲巖	桂林府臨桂県	城南南溪山	鍾乳洞	上巖の絶壁、梯子で入る、入洞し描写。P305、3行。	1637.5.7
83	31	仙蹟巖	桂林府臨桂県	城南南溪山	鍾乳洞	穿雲の東北崖。東南向き。老君像。乳柱倒垂。入洞。P305、3行。	1637.5.7
84	32	荷葉洞	桂林府臨桂県	城南淨瓶山	鍾乳洞	南溪山のさらに南、貫通洞、鍾乳石多し。P306、3行。	1637.5.7
85	33	白龍左洞	桂林府臨桂県	城南南溪山	鍾乳洞	玄巖。東向き。入洞し描写、灯がなし。P306、4行。	1637.5.7
86	34	劉巖洞	桂林府臨桂県	城北劉巖山	鍾乳洞	城北虞山の西の山麓。西向き。入洞し描写。P306、2行。	1637.5.8
87	35	明月洞	桂林府臨桂県	城北劉巖山	鍾乳洞	崖の半ば。西向き。仏閣がある。P306、3行。	1637.5.8
88	36	無名	桂林府臨桂県	城北劉巖山	鍾乳洞	北の崖。西向き。入洞。雲異談あり。P307、8行。	1637.5.8
89	37	華景洞	桂林府臨桂県	城北宝積山	鍾乳洞	北麓。東向き。入洞、洞内には庵。碑文あり。P308、10行。	1637.5.8
90	38	無名	桂林府臨桂県	城南象鼻山	鍾乳洞	山の東南隅。南向き。それほど広くない、貯蔵庫。P309、2行。	1637.5.9
91	39	南極洞	桂林府臨桂県	城南象鼻山	鍾乳洞	石崖。北向。簡単な描写。象鼻巖水月洞の手前。P309、2行。	1637.5.9
92	40	象鼻巖水月洞	桂林府臨桂県	城南象鼻山	鍾乳洞	漓江西岸、丸い穴があいた巖。桂林を代表する巖。P309、4行。	1637.5.9
93	41	陸洞	桂林府臨桂県	城南象鼻山	鍾乳洞	水洞の南。あるいは一般名詞。范成太の碑、半ば摩滅。P309、5行。	1637.5.9
94	42	穿巖	桂林府臨桂県	城南穿山	鍾乳洞	漓江東岸。南向き。内に乳柱が中懸。P310、4行。	1637.5.9
95	43	無名	桂林府臨桂県	城南穿山	鍾乳洞	穿巖の奥室。北向。観察し簡単な描写。P310、3行。	1637.5.9
96	44	無名	桂林府臨桂県	城南穿山	鍾乳洞	穿巖の南の上。南向き。観察し簡単な描写。P310、2行。	1637.5.9
97	45	無名	桂林府臨桂県	城南穿山	鍾乳洞	南麓。南向き。内は黒く奇なし。P310、2行。	1637.5.9
98	46	龍隱洞	桂林府臨桂県	城東月牙山	鍾乳洞	七星巖の南。西向き。広く幔幕が垂れるよう。碑文。P312、6行。	1637.5.11
99	47	屏風巖	桂林府臨桂県	城東屏風山	鍾乳洞	程公巖、入洞し描写。P313全。	1637.5.11
		再訪				諸洞を探索し「程公巖記」など碑文を転写。P325、4行。	1637.5.15
100	48	無名	桂林府臨桂県	城西西山	鍾乳洞	南の洞、入洞し描写、一勝也・P315、3行。	1637.5.12
101	49	無名	桂林府臨桂県	城西西山	鍾乳洞	石門、一室あり、八窗。又一勝也。P315、3行。	1637.5.12
102	50	無名	桂林府臨桂県	城西中隱山	鍾乳洞	西山の西の中隱山、二洞。南向き。P315、3行。	1637.5.12
103	51	仏子巖	桂林府臨桂県	城西中隱山	鍾乳洞	呂公洞とも、入洞し詳細な描写、宋代の石刻。P315-316、6行。	1637.5.12
104	52	仏子洞	桂林府臨桂県	城西中隱山	鍾乳洞	石仏、関帝座あり。呂公五十六字題。P316、7行。	1637.5.12
105	53	黃鵬巖	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	辰山三洞の上洞、色から。形からは獅子巖。P318、8行。	1637.5.13
106	54	道士巖	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	辰山三洞の中洞。南向き。辰山を示す碑文。P318、5行。	1637.5.13
		再訪				碑文を書写。P325、2行	1637.5.15
107	55	青珠洞	桂林府臨桂県	城東辰山北麓	鍾乳洞	北向。地元民と大所帯で入洞。P319-320、15行。	1637.5.13
108	56	平地洞	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	辰山三洞の下洞。南向き。P320、5行。	1637.5.13
109	57	白巖洞	桂林府臨桂県	城東矮山	鍾乳洞	辰山の東。南向き。二次生成物。P320-321、5行。	1637.5.14
110	58	黄金巖	桂林府臨桂県	城東矮山塞山	鍾乳洞	塞山二洞の一。西北向き。上中下三洞、観音を祀る。P325、5行。	1637.5.15
111	59	屏風巖諸洞	桂林府臨桂県	城東矮山塞山	鍾乳洞	塞山二洞の一、飛石洞など数洞。P324-325、8行。	1637.5.15
	*	狗頭洞	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	辰山東麓。洞は奇だが、名が不雅なので、捨てた。P325、1行。	1637.5.15
112	60	無名	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	辰山北麓。北門東向き。窺窓の驚宮と。P325-326、2行。	1637.5.15
113	61	無名	桂林府臨桂県	城東辰山	鍾乳洞	前洞の近く。南向き。北の青珠と並ぶ。P326、2行。	1637.5.15
114	62	無名	桂林府陽朔県	県城東富教山	鍾乳洞	崖の端。東向き。仙妃像多し。向の崖にも洞が対する。P331、5行。	1637.5.23
115	63	田家洞	桂林府陽朔県	県城東白鶴山	鍾乳洞	東南の麓。東向き。入洞。広く鍾乳石。像、記。P332、5行。	1637.5.24
116	64	龍躍洞	桂林府陽朔県	県城西の北山	鍾乳洞	西向き。入洞。石台・石座など。開洞記の碑文。P333、4行。	1637.5.24
117	65	龍洞巖	桂林府陽朔県	県城西の陳搏山	鍾乳洞	龍躍洞の北。西向き。八門。池や二次生成物。P333-335。詳細。	1637.5.24
118	66	来仙洞	桂林府陽朔県	県城西	鍾乳洞	西麓。真西向き。入洞。記を引用。P337、14行。	1637.5.24
119	67	冠巖	桂林府陽朔県	漓江沿い	鍾乳洞	左岸。崩落ドーム、二次生成物、舟ごと入洞し上陸。P339、4行。	1637.5.26
120	68	碧巖	桂林府臨桂県	漓江沿い	鍾乳洞	左岸。巖に穴。北向き。観察し描写、「異勝地」。P340、4行。	1637.5.27
121	69	横山巖	桂林府靈川県	漓江沿い	鍾乳洞	右岸。東向き。碧巖と似ている。P341、2行。	1637.5.27
122	70	七星洞	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	西面五洞の一。「在中」「内転而不徹」、P343、3行。	1637.6.2
123	71	南巖	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	西面五洞の一。「在南」「飛架而虛明」、P343、2行。	1637.6.2
124	72	高峙巖	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	西面五洞の一。西向き。P343、1行。	1637.6.2
125	73	列神之洞	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	東面五洞の一。「在東上」「浅而不旁通」、P344、345、2～3行。	1637.6.2

通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
			広西			粵西遊日記一	
125	73	列神之洞	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	東面五洞の一。「在東上」「浅而不旁通」、P344、345、2～3行。	1637.6.2
126	74	慶林後巖	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	東面五洞の一。「在西上」「幽而不能悉」、P344、345、2～3行。	1637.6.2
127	75	無名	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	東面五洞の一。東南向き。P345、1行。	1637.6.2
128	76	無名	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	東面五洞の一。東南向き。P345、1行。	1637.6.2
129	77	無名	桂林府臨桂県	七星巖	鍾乳洞	北面五洞の一、会仙巖の傍ら。P345、1行。	1637.6.2
130	78	無名	桂林府臨桂県	城西北すぐ	鍾乳洞	崖の高いところに西南向きの大洞。観察。P346、1行。	1637.6.5
131	79	無名	桂林府臨桂県	城西北すぐ	鍾乳洞	崖の低いところに西向きの大洞。観察。P346、2行。	1637.6.5
132	80	黒洞	桂林府臨桂県	城西北	鍾乳洞	南向き、くねくねとして深い、入洞。P346-347、3行。	1637.6.5
133	81	牛角洞	桂林府臨桂県	黒洞から西	鍾乳洞	斜めの洞、東南向き。入洞。P347、3行。	1637.6.5
134	82	都録巖	桂林府臨桂県	隠山の手前	鍾乳洞	外に旗、中に神像ないが神宇。入洞。P348、3行。	1637.6.5
135	83	天慶巖	桂林府臨桂県	隠山の西	鍾乳洞	碑あり、入洞し、簡略な描写。P349、3行。	1637.6.5
136	84	無名	桂林府臨桂県	王知府の園付近	鍾乳洞	西向きの両洞。南洞から入り北洞に出る。涼しい。P350、2行。	1637.6.5
137	85	無名	桂林府臨桂県	城西	鍾乳洞	東向き、瘳悪な形状の列神を安置。P350、2行。	1637.6.5
138	86	琴潭巖	桂林府臨桂県	城西	鍾乳洞	水洞、灯で入洞、詳細な描写、5/12未発見の陳搏巖。P352-353、9行	1637.6.10
139	87	荔枝巖	桂林府臨桂県	城西	鍾乳洞	琴潭巖隣接、入洞、詳細な描写。P353-354、11行。	1637.6.10
140	88	榜巖洞	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	楓木山麓、貫通洞、前は東北向き、後は西南向き。P356、3行。	1637.6.11
141	89	石巖洞	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	西南向き、中程は「幽朗曲折」。P356、2行。	1637.6.11
142	90	社巖	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	東向き、中で神を祀る。P356、2行。	1637.6.11
143	91	架梯巖	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	別名石鼓洞、5/12未発見の銅銭巖。P356、4行。	1637.6.11
144	92	無名	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	北中南の三洞、東向き。詳細な描写。P357-358、14行。	1637.6.11
145	93	上巖後洞	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	北向き、入洞、広い洞内、生成物を描写。P358-359、8行。	1637.6.11
146	94	上巖前洞	桂林府臨桂県	城郊外南西部	鍾乳洞	東向き。傍らの岩の上で学究が村童を集める。P359、6行。	1637.6.11
						粵西遊日記二	
147	95	無名	柳州府馬平県	県城東の羅山	鍾乳洞	北向、内の洞、中を覗くが降りられない。P365、3行。	1637.6.14
148	96	無名	柳州府馬平県	県城東の羅山	鍾乳洞	石坊の後、羅洞巖？、宗教施設？、入洞して観察。P365、6行。	1637.6.14
149	97	無名	柳州府馬平県	県城東の羅山	鍾乳洞	山の西麓、西向、あまり窺覷でない。P365～366、2行。	1637.6.14
150	98	無名	柳州府馬平県	県城東の羅山	鍾乳洞	上下二洞、陽朔以外最高、入洞し観察絶賛。P366、11行。	1637.6.14
151	99	無名	柳州府馬平県	県城内の立魚山	鍾乳洞	轟、山神像や仏像など。P370、4行。	1637.6.18
152	100	無名	柳州府馬平県	県城内の立魚山	鍾乳洞	西向、貫通洞、八面玲瓏。P370～371、10行。	1637.6.18
153	101	読学巖	柳州府融県	融県西南	鍾乳洞	南向き二門、観察。P375、4行。	1637.6.25
154	102	赤龍巖	柳州府融県	融県西南	鍾乳洞	前洞の西、入洞し観察、仙田、一洞のみ。P375、3行。	1637.6.25
155	103	鐘洞巖	柳州府融県	融県西南	鍾乳洞	前洞の北、二洞で一に神像、入洞、門に巨柱。P376、3行。	1637.6.25
156	104	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	三峯の西峯、西向、牧者が住む、観察。P376、2行。	1637.6.25
157	105	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	東峯、西向、入洞し観察するも、浅い。P376、4行。	1637.6.25
158	106	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	中峯の東向き、入口に石庇、憩臥甚適、不深広。P376、2行。	1637.6.25
159	107	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	老人巖の下、東向き、寿星巖の碑、仏龕。P378～379、5行。	1637.6.25
160	108	真仙洞	柳州府融県	真仙巖	鍾乳洞	老君洞、鍾乳石、僧侶、入洞観察、泊。P379～381、36行。	1637.6.25～27
161	109	真仙後暗洞	柳州府融県	真仙巖	鍾乳洞	真仙洞の奥、水あり、深くは行けず、鍾乳石。P381～382、8行。	1637.6.28
		再訪			鍾乳洞	筏で入洞、金星石や龍田等、寿山福地。P383～385、21行。	1637.6.29
162	110	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	老人巖下の東向き下洞、入洞、広くひんやり。P382、8行。	1637.6.28
163	111	劉公洞	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	真仙洞の西、南宋劉黹祖重開、入洞し絶賛。P385～386、14行。	1637.6.29
164	112	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	真仙洞と向かい合う、僧侶の読経、入洞し絶賛。P389、15行。	1637.7.3
165	113	無名	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	安雲潭と古鼎の間、北向、入洞、土人が中で紙製作。P391、2行。	1637.7.6
166	114	鉄旗巖	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	劉公洞の西、南向、僧侶、不在時に入る。P391～392、13行。	1637.7.6
167	115	沸水巖	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	鉄旗巖の西南、東北向きの水洞。P392、4行。	1637.7.6
168	116	龍巖	柳州府融県	真仙巖周辺	鍾乳洞	沸水巖の東、高く上を向く洞口と円形の洞口。P392、4行。	1637.7.6
169	117	仙弈巖	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	立魚山と対峙、西向、深さ一丈あまり、仙像。P398、3行	1637.7.13
170	118	無名	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	西向、狭い、碑があった痕跡。P396～398、5行。	1637.7.13
171	119	無名	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	巖右の窟、中は開朗、病人が横臥し、死を待つ。P397、3行	1637.7.13
172	120	寿星巖	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	山半で西南向き、中は広くない、動物に似た鍾乳石。P397、8行。	1637.7.13
173	121	無名	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	南向で寿星巖と通じる、高朗で闇のよう。P397～398、6行。	1637.7.13
	*	楊文公洞	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	深く府堂に通じる？今は閉塞、数えない。P398、2行。	1637.7.13
174	122	蠻王洞	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	南鐘二洞の東、南向、石は青潤だが、評価できない。P399、6行。	1637.7.13
175	123	無名	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	南鐘二洞の西、南向、土人は蛇が棲むという。P399、4行。	1637.7.13
176	124	東林洞	柳州府馬平県	馬鞍山	鍾乳洞	昔の王氏洞、今は僧侶が棲む、壺中天と絶賛。P400、8行。	1637.7.13
177	125	無名	潯州府桂平県	石橋村あたり	鍾乳洞	平地にくぼみ、底に水流、なりたちを考察。P405、3行。	1637.7.22
178	126	三清巖	潯州府桂平県	白石山	鍾乳洞	下洞、西向、勾漏に通じる？、石床に三清像。P406～407、7行。	1637.7.23
179	127	会仙巖	潯州府桂平県	白石山	鍾乳洞	南向き、上下開窟。少し休憩。P408、5行。	1637.7.23
180	128	上巖	梧州府陸川県	龍塘村	鍾乳洞	西向に高く聳える、小西天と評価、詳細な描写。P415、8行。	1637.7.27～28
181	129	水月洞明洞	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	西向の貫通洞、水が貫く、洞内洞外の勝あり。P416、7行。	1637.7.27
182	130	水月洞陰洞	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	陰洞水中、陰洞陸中の勝あり。P416～417、9行。	1637.7.27
183	131	無名	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	水洞、洞門右岸に馬蹄形の石痕、「天馬」か？P417、5行。	1637.7.28
184	132	無名	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	左畔二洞の一、鍾乳石あるもあまり深くない。P417、2行。	1637.7.28
185	133	無名	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	左畔二洞の一、鍾乳石あるもあまり深くない。P417、2行。	1637.7.28
186	134	無名	梧州府陸川県	水月洞	鍾乳洞	蝙蝠洞？峯の中腹、蝙蝠たくさん。P417、4行。	1637.7.28
187	135	宝圭洞	梧州府北流県	勾漏洞	鍾乳洞	西向、詳細な描写。P420～422、6行。	1637.8.1
		再訪				碑文を書写。P428、5行。	1637.8.2
188	136	白砂洞	梧州府北流県	勾漏洞	鍾乳洞	丹砂、丹穴等たくさん、「此洞甲勾漏」と絶賛。P422～424、19行。	1637.8.1
189	137	黄婆巖	梧州府北流県	勾漏洞	鍾乳洞	宝圭洞に対峙する巖に開く、詳細な描写。P425427、19行。	1637.8.1
190	138	靈景寺	梧州府容県	都峯山	丹霞地貌	別名南山寺、西向、横様に裂ける穴に寺院。P429、6行。	1637.8.4～5
191	139	無名	梧州府容県	都峯山	丹霞地貌	靈景寺の北の三洞、小型で門。P429、2行、430、1行。	1637.8.5
192	140	三清巖	梧州府容県	都峯山	丹霞地貌	整頓、靈景寺に匹敵、三清観あり。P428、1行、430、1行。	1637.8.5
193	141	宝蓋巖	梧州府容県	都峯山	丹霞地貌	三層ある上層。P430、3行。	1637.8.5
194	142	無名	梧州府容県	都峯山	丹霞地貌	南向きの二洞。P429、2行、430、1行。	1637.8.5



通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
						粵西遊日記二	
195	143	竹筒巖	梧州府容県	都嶺山	丹霞地貌	都嶺山北部の岩山、それほど深くないが、高爽。P431、3行。	1637.8.4～5
196	144	西洞	潯州府桂平県	羅叢巖	鍾乳洞	南向、中は広く鍾乳石が垂れる。P438、3行。	1637.8.11
197	145	東洞	潯州府桂平県	羅叢巖	鍾乳洞	西洞よりせまい、蓮柱乳筍あり。P438、8行（乾隆本）。	1637.8.11
198	146	水洞	潯州府桂平県	羅叢巖	鍾乳洞	南向き、地中池あり。P438、4行。	1637.8.11
199	147	龍洞	潯州府桂平県	羅叢巖	鍾乳洞	北向、池、神龍之淵宅、道人不思議を言。P438～439、8行。	1637.8.11
						粵西遊日記三	
200	148	獅巖	南寧府新寧州	左江右岸、旧荘	鍾乳洞	洞列三門あり、舟上より観察。P454、3行。	1637.9.26
201	149	大巖	南寧府新寧州	左江右岸、穆窰村	鍾乳洞	別名穿山、西向、貫通洞、入洞して記述。P457、7行。	1637.9.27
202	150	犀牛巖	南寧府新寧州	左江右岸、麒麟村	鍾乳洞	巨石に北向、洞天福地、静若太古、杳然忘世。P459、4行。	1637.9.27
203	151	無名	太平府左州	左江左岸、駄木	鍾乳洞	三洞東向、巨大な洞口、舟上から観察し描写。P460～461、6行。	1637.10.1
204	152	八仙巖	太平府崇善県	左江右岸、宋村	鍾乳洞	崖の半ば東向、舟上から観察、影が映り神仙境。P462、7行。	1637.10.2
205	153	龍井	太平府崇善県	媚娘山	崩落	路側の穴、結構深い、上から観察。P464、5行。	1637.10.4
206	154	碧雲洞	太平府崇善県	壺関の西	鍾乳洞	予習、東向、松明を持ち繰返し入洞、詳細な描写。P465、9行。	1637.10.4
		訪問				出入りした事実のみ記述。P468、1行。	1637.10.6
207	155	白雲洞	太平府崇善県	壺関の東	鍾乳洞	予習的記述。P466、1行。	1637.10.4
		訪問				列洞四、五、皆西向き、やや詳細な描写。P467、3行。	1637.10.5
208	156	仙洞	太平府安平州	州城南	鍾乳洞	別名観音巖、北向、周辺にカルスト地形。P473、12行。	1637.10.20
209	157	飄巖	太平府龍英州	筆架山飄巖山	鍾乳洞	深く、交人の侵攻に避難、西南游最高の陰。P480～482、21行。	1637.10.25
210	158	百感洞	直隸向武州	百感巖	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P498～499、9行。	1637.11.13～15
		概述				向武三巖の一、詳細な描写、西来第一。P501～503、39行。	1637.11.18
211	159	百感東洞	直隸向武州	百感巖	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P498～499、9行。	1637.11.13～15
		概述				入洞探索、南向、深くないが高爽と評価。P503～504、11行。	1637.11.18
212	160	百感下洞	直隸向武州	百感巖	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P498～499、9行。	1637.11.13～15
		概述				入洞探索、門は南向き、中に巨石、詳細な描写。P505、6行。	1637.11.18
213	161	無名	直隸向武州	百感巖	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P499、1行。	1637.11.13～15
		概述				百感後巖の水洞、東北向、筏、詳細な描写。P504～505、15行。	1637.11.18
214	162	榔山洞	直隸向武州	榔山	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P494、2行。	1637.11.6
		再訪				訪問の記録のみ。P498、1行。	1637.11.12
		概述				別名觀瀾巖、入洞探索、詳細な描写、高評価。P506～507、17行。	1637.11.18
215	163	榔山下洞	直隸向武州	榔山	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P494、2行。	1637.11.6
		再訪				訪問の記録のみ。P498、1行。	1637.11.12
		概述				榔山の西麓、やや詳しい描写。P507、4行。	1637.11.18
216	164	無名	直隸向武州	龍巷東北	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P499、2行。	1637.11.15
		概述				西向、百感には及ばないが中懸柱や丸石、詳細描写。P506、7行。	1637.11.18
217	165	無名	南寧府隆安州	金榜山	鍾乳洞	石巖の小さい洞、爽朗可憩と評価。P524～525、6行。	1637.12.6
						粵西遊日記四	
218	166	無名	柳州府南丹衛三里	楊渡付近	鍾乳洞	桂林の独秀峯に似た貫通洞。P540、6行。	1637.12.22
219	167	韋亀洞	柳州府南丹衛三里	三里城西	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P542、1行。	1637.12.28
		概述				北向。中は広い。洞頂に穴。詳細な描写。P546～547、12行。	1638.2.13
220	168	琴水巖	柳州府南丹衛三里	三里城東	鍾乳洞	琴水橋を通過の記録。P544、1行。巖は橋の北。	1638.2.13
		概述				南向。西は透明の穴で、北は暗い穴。P547、5行。	1638.2.13
221	169	無名	柳州府南丹衛三里	琴水巖洞の東	鍾乳洞	琴水橋を通過の記録。P544、1行。この洞は琴水巖付近。	1638.2.13
		概述				南向。薪貯蔵庫。P547、2行。	1638.2.13
222	170	仏子嶺北巖	柳州府南丹衛三里	三里城西	鍾乳洞	訪問の記録なし。韋亀洞と同じ日か？	1637.12.28 ?
		概述				北向。甚だ広い。中は薄、とても深い。P547～548、6行。	1638.2.13
223	171	仏子嶺南巖	柳州府南丹衛三里	三里城西	鍾乳洞	訪問の記録なし。韋亀洞と同じ日か？	1637.12.28 ?
		概述				西向。前に洞。最深部は北洞とつながる。P548、4行。	1638.2.13
224	172	仏子嶺西北巖	柳州府南丹衛三里	三里城西	鍾乳洞	訪問の記録なし。韋亀洞と同じ日か？	1637.12.28 ?
		概述				東向。外門は広いが深くない。PP548、4行。	1638.2.13
225	173	独山巖	柳州府南丹衛三里	三里城南	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P542、1行。	1638.1.13
		概述				今名砥柱巖。山の腹、南北直透。P548～549、9行。	1638.2.13
226	174	小独巖	柳州府南丹衛三里	三里城東南	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P542、1行。	1638.1.13
		概述				独山巖と向き合う。南向。「亦異境也」。P549、5行。	1638.2.13
227	175	白崖堡南巖	柳州府南丹衛三里	三里城南	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P542、1行。	1638.1.27
		概述				南山の上。南向。卓筆・青獅子巖と正対。P549～550、20行。	1638.2.13
228	176	無名	柳州府南丹衛三里	白崖堡南山の下	鍾乳洞	訪問の記録のみ。P542、1行。	1638.1.27
		概述				南巖の西。東南向き。上下二層。詳細な描写。P551、11行。	1638.2.13
229	177	青獅南洞	柳州府南丹衛三里	三里城南	鍾乳洞	訪問と簡略な記述。P542～543、4行。北巖と分けず。北洞と分けず。	1638.1.28
		概述				山は石峯卓立で、洞は山の下。東西二門。P551～553、21行。	1638.2.13
230	178	青獅北洞	柳州府南丹衛三里	青獅潭北岸	鍾乳洞	訪問と簡略な記述。P542～543、4行。南洞と分けず。	1638.1.28
		概述				穹門が多く、南洞と向かい合う。P553、4行。	1638.2.13
231	179	堡北巖	柳州府南丹衛三里	三里城南	鍾乳洞	訪問の記録なし。青獅巖と同じ日か？P542～543、4行。	1638.1.28 ?
		概述				東向。深さ五、六丈、それ以上は入れない。P553、2行。	1638.2.13
232	180	無名	柳州府南丹衛三里	独山村西北	鍾乳洞	訪問の記録なし。独山巖と同じ日か？	1638.1.13 ?
		概述				独山村西北水巖。東向き。門前は石橋。簡略な描写。P553、2行。	1638.2.13
233	181	無名	柳州府南丹衛三里	三里城南	鍾乳洞	訪問の記録なし。独山巖と同じ日か？	1638.1.13 ?
		概述				砥柱巖西峯水巖。東向き。入洞できず観察。P533、4行。	1638.2.13
234	182	東山洞（東巖）	柳州府南丹衛三里	三里城北後衛	鍾乳洞	概述。東山洞、独山の位置関係概述。P553～554、2行。	1638.2.13
		訪問				東に暗洞、西に明洞。南向。「真神仙窟宅」「合之真成二美」P556～558、21行。	1638.2.14
235	183	羅洪洞	柳州府南丹衛三里	三里城東周泊隘	鍾乳洞	周泊隘訪問とのみ。	1638.1.15
		概述				簡単な描写。P554、1行。	1638.2.13
236	184	馬場洞	柳州府南丹衛三里	三里城東周泊隘	鍾乳洞	周泊隘訪問とのみ。	1638.1.15
		概述				簡単な描写。P554、1行。	1638.2.13

通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
						<b>粵西遊日記四</b>	
237	185	無名	柳州府南丹衛三里	城西浮塘後塢	鍾乳洞	訪問の記録なし。韋龜洞と同じ日か？	1637.12.28？
		概述				東向き。前に水。内は甚深。P554～555、4行。	1638.2.13
238	186	羅隱巖	柳州府南丹衛周安	周安鎮西北隅	鍾乳洞	巖に横裂。昔儒生がここに宿るといふ。簡略。P559～560、7行。	1638.2.14
239	187	荔枝巖	柳州府南丹衛周安	周安付近	鍾乳洞	深く暗い。松明を持ち入洞。P560、2行。	1638.2.15
240	188	龍隱洞	慶遠府宜山県	龍隱巖	鍾乳洞	入洞記録のみ。繰り返し入洞し、泊。P564、7行。	1638.2.17
		概述				前三門西向、後三門東南向。詳細。P583～584、19行。	1638.3.9
241	189	双門洞	慶遠府宜山県	龍隱巖	鍾乳洞	入洞記録のみ。P564、2行。	1638.2.17
		概述				洞前宋刻。東向。詳細。P584～585、18行。	1638.3.9
242	190	蝸蛇洞	慶遠府宜山県	龍隱巖	鍾乳洞	入洞記録のみ。P564、1行。	1638.2.18
		概述				詳細。門中に石柱。「極幽極爽、可憩可棲。」P585～586、8行。	1638.3.9
243	191	張丹霞墓洞	慶遠府宜山県	龍隱巖	鍾乳洞	入洞記録のみ。P564、1行。	1638.2.18
		再訪				入洞記録のみ。P566、1行。	1638.2.26
		概述				丹霞遺蛻洞・盧僧洞に同じ。西向き。張自明に関わる。P583、10行。	1638.3.9
244	192	雪花洞	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。P564、2行。	1638.2.18
		概述				詳細。西北向。観音大士の後ろ。水は甘冽。P588、6行。	1638.3.9
245	193	深井巖	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。P565、1行。	1638.2.19
		概述				詳細。北向。門に砥石のような石、棋枰石。P588～589、8行。	1638.3.9
246	194	百子巖	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。P565、1行。	1638.2.19
		概述				西向。楼閣のよう。内に大士あり。P588、3行。	1638.3.9
247	195	中観	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。P565、1行。	1638.2.19
		概述				詳細。南向き。前に三清殿。「四遇亭」の碑文。P589、3行。	1638.3.9
248	196	白龍洞	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。「白雲洞」とするは誤。P565、1行。	1638.2.19
		概述				詳細。南向。洞口に「白龍洞」の碑文。P589～590、10行。	1638.3.9
249	197	東観	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	入洞記録のみ。P565、1行。	1638.2.19
		概述				南向。三茅真人殿。中は堂宇。「雲深」の碑。P590～591、11行。	1638.3.9
250	198	無名	慶遠府宜山県	会仙山流丹閣付近	鍾乳洞	流丹閣訪問記録のみ。P565、1行。	1638.2.19
		概述				閣の西。東向。甚だ幽爽。昔人棲真之處。P591、5行。	1638.3.9
	*	西観の洞	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	南向。行けず。P591、2行。	1638.3.9
	*	仙姑巖	慶遠府宜山県	会仙山	鍾乳洞	話に聞くと、行けず。P591、2行。	1638.3.9
251	199	九龍洞	慶遠府宜山県	九龍洞山	鍾乳洞	北向。仙田。洞口に「九龍洞」碑文。P566～568、40行。	1638.2.26
252	200	三門洞	慶遠府宜山県	三門巖	鍾乳洞	南向。四門で神像。「雲巖」碑文。P568、10～571、4行	1638.2.27
253	201	無名	慶遠府永順司	多雲山	鍾乳洞	八洞村付近。南向。溪流が流入。P576～577、6行。	1638.3.1
254	202	小観巖	慶遠府宜山県	府城の西、独山	鍾乳洞	多雲山からの帰途。水洞。今の仙女巖か？P578、6行。	1638.3.2
255	203	獅子洞	慶遠府宜山県	徳勝鎮北袁家山	鍾乳洞	観音庵に「庵後為獅子洞」。南向。やや詳細。P595～596、12行。	1638.3.12
256	204	無名	慶遠府宜山県	徳勝鎮南韋家山	鍾乳洞	西向。内に景勝なきも外嵌の勝がよい。P596～597、10行。	1638.3.12
257	205	無名	慶遠府宜山県	河池所付近	鍾乳洞	山の半ばに巨洞。東南向。高所。洞門も高い。P601、5行。	1638.3.15
258	206	鬼巖	敬遠府河池州	河池州南山	鍾乳洞	西北向。洞中は杳黒、神像を祀る。P603、2行。	1638.3.17
259	207	無名	敬遠府南丹州	園山の北山	鍾乳洞	山下の裂。東南向。園山と正対。P609、4、行	1638.3.20
260	208	無名	敬遠府南丹州	夾山関付近	鍾乳洞	小川が崖の石洞に入る。南向。P612、3行。	1638.3.24
			<b>貴州</b>			<b>黔遊日記一</b>	
261	1	無名	都匀府豊寧長官司	由彝村南石壁	鍾乳洞	東向。細流が流入し、貫通。P621、2行。	1638.3.27
262	2	無名	都匀府豊寧長官司	上司付近	鍾乳洞	西向。崖の半ば。数十家倚之。P623、1行。	1638.3.28
263	3	無名	都匀府豊寧長官司	上司鎮北の園	鍾乳洞	北向。下は泥土。灯を借りて入洞。P624、7行。	1638.3.28
	*	桃源洞	都匀府豊寧長官司	麥冲堡付近	鍾乳洞	宿の主人に案内を断られ入洞できず。P628、3行。	1638.4.1
	*	観音洞	都匀府豊寧長官司	麥冲堡	鍾乳洞	水没して入洞できず。P628～629、5行。	1638.4.1
264	4	九龍洞	都匀府豊寧長官司	城東10里	鍾乳洞	「一統志」の都匀洞か。P631、2行。あるいは概述のみか。	1638.4.2
265	5	梵音洞	都匀府豊寧長官司	城北夢蓮山	鍾乳洞	崖に西向。伝、出土した石仏有り。P631、2行。	1638.4.2
266	6	古仏洞	貴陽府新貴県	城西北黔雲山？	鍾乳洞	入洞したとのみ。P632、1行。	1638.4.12
267	7	流米洞	貴陽府新貴県	白雲山	鍾乳洞	白雲寺の裏。極小。伝、建文帝が隠棲。P635、5行。	1638.4.15
	*	諸洞	貴陽府新貴県	白雲山周辺	鍾乳洞	鐘鼓洞、仙人洞、金銀洞等。水系の記述中。P638～639、10行	1638.4.17
268	8	無名	平霸衛	野鴨塘付近	鍾乳洞	下洞は南向。上洞は東向。下洞に劣る。P641～642、6行。	1638.4.18
269	9	無名	平霸衛	江青付近	鍾乳洞	山の西面。中は三層。鍾乳石など景観。P645、13行。	1638.4.19
270	10	銅鼓洞	平霸衛	銅鼓山	鍾乳洞	南北二洞。南洞は南向。入り口が高く、梯子あり。P646、11行。	1638.4.19
271	11	石仏洞	安順府普定衛	王家堡付近	鍾乳洞	西向。あまり深くない。古い九体の石仏。P647、1行。	1638.4.20
272	12	双明洞	鎮寧府安莊衛	安莊衛付近	鍾乳洞	観音大士の像。別名紫雲洞、観音洞？P649～650、24行。	1638.4.22
						<b>黔遊日記二</b>	
273	13	無名	永寧州安南衛	衛城付近	鍾乳洞	上下に洞。東南向。上洞は登れず、下洞に入洞。P656、3行。	1638.4.25
274	14	無名	永寧州安南衛	涼水衛付近	鍾乳洞	北向。崖の下に巨洞。数百人収容。水を利用。P658～659、4行。	1638.4.26
275	15	三明洞の一	永寧州安南衛	威山	鍾乳洞	東向き。底は四五丈、僧侶が住む。P660、4行。	1638.4.27
276	16	三明洞の二	永寧州安南衛	威山	鍾乳洞	一に隣接。西向。深くはないが「幻」。山中螢気楼。P660、7行。	1638.4.27
277	17	三明洞の三	永寧州安南衛	威山	鍾乳洞	一二の上。西向き。門口広し。P661、3行。	1638.4.27
278	18	無名	永寧州新興所	芭蕉関東	鍾乳洞	南向き二洞。横に広がり、頂は平ら。P664、2行。	1638.4.27
279	19	無名	永寧州新興所	芭蕉関西	鍾乳洞	崖の間。南向。甚深、洞口不明。満地白骨。P664、4行。	1638.4.27
280	20	観音洞	永寧州新興所	新興城西	鍾乳洞	別名牟崖観音。南向。南から溪が入り透過。P664～665、6行。	1638.4.28
281	21	無名	普安州	南板橋付近	鍾乳洞	石洞を透過した水が合流。「亦奇」。P669～670、3行。	1638.5.1
282	22	無名	普安州	丹霞山	鍾乳洞	南向きの小洞。P671、1行。	1638.5.1
283	23	碧雲洞天	普安州	普安城内	鍾乳洞	北向。天・地二洞で中は同じ。最大規模。P672～674、31行。	1638.5.3
			<b>雲南</b>			<b>滇遊日記一</b>	
284	1	無名	雲南府昆明県	太華山	鍾乳洞	「遊太華山記」東向。滇池へ。石質玲透。P682、4行。	1638.5.11～8.6
285	2	雲津洞	臨安府建水州	顔洞	鍾乳洞	「遊顔洞記」北向、水洞、「雲津洞」碑、列乳柱。P684、8行。	1638.5.11～8.6
286	3	万象洞	臨安府建水州	顔洞	鍾乳洞	同、東向、水が湧き出す。P685、4行。	1638.5.11～8.6
287	4	南明洞	臨安府建水州	顔洞	鍾乳洞	同、記事無し。P684、1行。	1638.5.11～8.6

通番号	省番号	洞名	省府県	所在	種類	記事（上海新整理本の頁番号と数量）	訪問・記事
						演遊日記二	
288	5	滬源洞	広西府滬西県	県城北	鍾乳洞	水があり松明も入手できず、観察のみ。P689、4行。	1638.8.11
		概述				三洞、上は東南向、下は南向、後洞、水たまり。P688、6行。	1638.8.10
	*	通玄洞	広西府節宗州	州城西	鍾乳洞	知っていたが「不及遊」P693、1行。	1638.8.16
289	6	無名	曲靖州羅平	金鶏山	鍾乳洞	南峯の下、雨宿りした、描写なし。P701、2行。	1638.8.23
						演遊日記三	
	*	無名	曲靖州羅平	桃源村	鍾乳洞	洞門高くかかる、上れず。P722、1行。	1638.9.6
						演遊日記四	
290	7	無名	雲南府昆明州	石城	鍾乳洞	景勝地、石門をくぐると洞、洞穴から入ると「更奇」P771、3行。	1638.10.25
291	8	虚名洞	雲南府安寧州	温泉周辺	鍾乳洞	別名北洞、西向き、大洞、さまざまな碑文。P776～777、11行。	1638.10.26
292	9	無名	雲南府安寧州	温泉周辺	鍾乳洞	大洞付近、夷狄が草履を編む、炊飯の煙。P777、2行。	1638.10.26
293	10	雲濤洞	雲南府安寧州	温泉周辺	鍾乳洞	西向、上に層楼、仏像が並ぶ、入洞、光が刺す。P778～779、11行。	1638.10.26
	*	青龍洞	雲南府安寧州	温泉周辺	鍾乳洞	雲濤洞の川向こう、西向き、行けず。P779、4行。	1638.10.26
	*	九曲竜宮	雲南府安寧州	温泉周辺	鍾乳洞	雲濤洞の川向こう、西向き、行けず。P779、4行。	1638.10.26
	*	無名	雲南府昆明県	棋盤山	鍾乳洞	伝聞、仙洞と呼ばれる穴、井戸のように深い。P784、2行。	1638.10.29
294	11	無名	雲南府昆明県	海源寺付近	鍾乳洞	上洞、東向き、深さ六七丈、野鴨が営巢、土人が糞を仕掛けている。	1638.11.8
295	12	無名	雲南府昆明県	海源寺付近	鍾乳洞	中洞、東向き、洞口は上洞の三分の一。P793、2行。	1638.11.8
296	13	無名	雲南府昆明県	沙朗天生橋付近	鍾乳洞	虎狼妖怪との村人の言を無視。中通の大洞、南向。P795、1行。795～796、3行。	1638.11.9
297	14	無名	雲南府昆明県	沙朗天生橋付近	鍾乳洞	前の洞の西、東向き、水洞。「與雲氣同為呑む吐く」。P796、5行。	1638.11.9
298	15	無名	雲南府昆明県	沙朗天生橋付近	鍾乳洞	さらに西、西向き、水洞。P797、6行。	1638.11.9
299	16	無名	雲南府昆明県	沙朗天生橋付近	鍾乳洞	前の洞の上、外門高聳。洞底の波音を聞く、神移志易。P797、6行。	1638.11.9
300	17	河上洞	雲南府富民県	県城西	鍾乳洞	別名老和尚洞、東向。雲南で清華・清溪と伯仲。P799～801、7行。	1638.11.10
301	18	南洞	雲南府富民県	県城西	鍾乳洞	南向き、河上洞と間違えた。P800、3行。	1638.11.10
						演遊日記五	
	*	無名	姚安府姚州	孫家湾付近	鍾乳洞	存在を記すのみ。P815、1行。	1638.12.15
	*	清華洞	大理府雲南県	洱海衛城付近	鍾乳洞	入洞したとするが記述なし、1639.7.20でカウント45。P818、1行。	1638.12.19
302	19	無名	大理府賓川州	鶏足山	鍾乳洞	白洞前に仏字、北向、鍵閉も、入り、遍遊。P821～822、2行。	1638.12.22
						演遊日記六	
	*	無名	大理府賓川州	鶏足山	鍾乳洞	西来寺と万仏閣の間の石壁、僧侶が馬小屋に、不入。P838、1行。	1639.1.2
303	20	無名	大理府鶴慶府	南衙	鍾乳洞	深くない洞が多数、僧侶が殿とする、「成異幻」P861～862、8行。	1639.1.23
304	21	腰龍洞	大理府鶴慶府	南衙	鍾乳洞	金龍寺の後ろ、東向き、洞東は累級で洞西は水洞。P863、10行。	1639.1.23
	*	青玄洞	麗江府通安州	馮密村	鍾乳洞	入洞せず、復路で入洞調査、2.12でカウント22。P869、1行。	1639.1.25
						演遊日記七	
305	22	無名	麗江府通安州	邱塘関	鍾乳洞	観察し、簡単な描写、両門あるも「俱不深」P884、1行。	1639.2.11
306	23	青玄洞	麗江府通安州	馮密村山腹	鍾乳洞	洞門に石が垂れ二門に、前に庵、洞内仏座。P885～886、16行。	1639.2.12
307	24	無名	麗江府通安州	馮密村山腹	鍾乳洞	青玄洞からの水が香米龍潭をなし、そこに洞。P887、4行。	1639.2.12
308	25	無名	麗江府通安州	馮密村山腹	鍾乳洞	香米龍潭の南西、連裂三門、門前に桃花。P887、3行。	1639.2.12
	*	無名	麗江府通安州	馮密村山腹	鍾乳洞	25の脇、見えただけ。P888、1行。	1639.2.12
						演遊日記八	
309	26	青源洞	大理府浪穹県	浪穹県城南	鍾乳洞	北向、水洞、「青源洞」碑、鍾乳石採取。P913～914、21行。	1639.3.3
		再訪			鍾乳洞	周辺の地形を観察し、風水的分析。P915、2行。	1639.3.7
	*	熱水洞	大理府劍川県	巡検司あたり	鍾乳洞	峡谷の底に温泉が湧く洞があるというが、行けない。P917、4行。	1639.3.9
310	27	油魚洞	大理府鄧川州	洱海北龍王廟付近	鍾乳洞	底は洱海に通じる？小魚がひしめく。P920、5行。	1639.3.10
311	28	古仏洞	大理府太和県	点蒼山東側	鍾乳洞	周城村西、崖壁二洞、南向。旧僧侶の庵。白磁あり。P923、13行。	1639.3.11
312	29	無名	蒙化府	点蒼山西側石門	鍾乳洞	玉皇閣付近、崖に南向、洞前の岩や古木が「別天の想」P939、4行。	1639.3.22
313	30	無名	蒙化府	点蒼山西側石門	鍾乳洞	花椒庵付近、巨石が覆う、仏像、「亦棲真の地」P940、4行。	1639.3.22
						演遊日記九	
	*	芭蕉洞	永昌府保山県	県城南臥獅窩	鍾乳洞	東向、筆架山と相對、灯無く不入、5.24でカウント35。P960、3行。	1639.4.10
	*	無名	永昌府保山県	路江駅西	鍾乳洞	路傍の崖、土人が山神碑を安置、数えない。P964、1行。	1639.4.12
314	31	石房洞の一	永昌府騰越州	瓦甸安撫司の北	鍾乳洞	東向、鍾乳石多く、「無他奇也」。P990～991、4行。	1639.4.27
315	32	石房洞の二	永昌府騰越州	瓦甸安撫司の北	鍾乳洞	南向、洞前に巨石、中は曲房。P991、5行。	1639.4.27
316	33	無名	永昌府騰越州	明光鎮あたり	鍾乳洞	雲岩寺、洞内に三層の寺院、すばらしく「覺雲通」P992、8行。	1639.4.27
317	34	無名	永昌府騰越州	明光鎮あたり	鍾乳洞	33の南、鍾乳石、水がしたり「神奇な泉」P992～993、4行。	1639.4.27
						演遊日記十	
318	35	芭蕉洞	永昌府保山県	県城南臥獅窩	鍾乳洞	再訪、芝菌のような二次生成物等。P1016～17、12行。	1639.5.24
319	36	無名	永昌府保山県	芭蕉洞付近	鍾乳洞	小さな洞、入ると穢氣が人を打つ、早々に退散。P1017、3行。	1639.5.24
320	37	無名	永昌府保山県	芭蕉洞付近	鍾乳洞	水洞。P1017、3行。	1639.5.24
321	38	無名	永昌府保山県	県城北雲巖山	鍾乳洞	臥仏寺、洞内に仏像台、書生僧侶が妓女を呼び宴会。P1013、8行。	1639.6.13
322	39	無名	永昌府保山県	県城北雲巖山	鍾乳洞	38の内洞。西向。小さく「無甚奇」。P1030、3行。	1639.6.14
323	40	無名	永昌府保山県	県城北雲巖山	鍾乳洞	上洞、童子の勤めで行くと、「覺其奇甚」P1030～1031、8行。	1639.6.14
						演遊日記十一	
324	41	無名	永昌府保山県	宝蓋山	鍾乳洞	滝の音をたどると小洞、「水乳滴瀝、如貫珠下」P1039、1行。	1639.7.5
325	42	無名	永昌府保山県	瑪瑙山	坑道あと	瑪瑙を採掘したあと、入らず外から観察。P1043、3行。	1639.7.8
326	43	水簾洞	永昌府保山県	瑪瑙山	鍾乳洞	横穴で深くない、上に庇、水が簾のよう。P1044～1045、13行。	1639.7.9
327	44	無名	永昌府保山県	瑪瑙山	鍾乳洞	水簾洞の西、乾洞、千をくだらない鍾乳石、入手。P1045、4行。	1639.7.9
						演遊日記十二	
328	45	清華洞	大理府雲南県	洱海衛城付近	鍾乳洞	再訪（38.12.19）、今回は水が漲り深くは入洞できず。P1100、5行。	1939.8.20

(2022年9月30日提出)  
(2022年11月7日受理)